

# 八王子支所

— 繊維製品の生産設備・技術の蓄積を活かして —

八王子支所は、80年に渡り繊維技術に対し関連中小企業に技術支援を行ってきました。

現在まで蓄積した技術と他に類を見ない一連の繊維製品生産設備が整備されています。

長年に渡る技術の蓄積と繊維技術を熟知した職員による技術相談や評価などにより繊維産業を支えます。

## 依頼試験

繊維製品等の品質・性能評価や事故原因の究明など中小企業の生産活動に伴う技術課題の解決や品質証明書の発行を目的として、依頼試験を実施しています。八王子支所に持ち込まれる依頼試験の60%~70%は染色堅牢度、すなわち色落ち程度を調べるものです。他には引張り強さや寸法変化試験など、素材の物性試験や形態変化などの試験が多く、染色試験、ホルムアルデヒド試験、UVカット試験、撚糸試験、編織物の組織分解、デザイン作成などが主な試験となっています。

生産工程や消費過程で発生する繊維製品の変色、穴あきなど事故原因の究明はクレーム解析試験として受け、再発防止や品質向上に利用していただいております。また、繊維製品のクレーム情報は当所ホームページの情報提供で公開しています。



**摩擦堅牢度試験**  
染色物が使用中に摩擦された時の汚染の程度を調べます。

**編織準備**  
新製品開発などのために、撚糸、織物設計を行います。



写真1 依頼試験

## 機器の利用

企業が見本作りや自社内の品質管理などにご利用いただけるよう、八王子支所内には、小規模な生産機器や評価試験機を機器利用として設置しています。ご利用出来る機器は電話、または当所ホームページでも紹介しています。

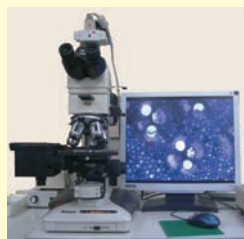


写真2 光学顕微鏡



写真3 ニードルパンチ機

## セミナーを通してものづくりを支援

タイムリーな技術情報の提供や少人数による評価試験実習のセミナーを開催しています。今年の技術セミナーの予定は9月22日(金)に繊維製品のクレームと品質管理(定員50名)。1月には実習の有る少人数の短期専門研修を予定しています。また、企業や業界団体の要望に沿った内容で研修を行うオーダーメイドセミナーも今年度からスタートし、新人研修などに利用され好評を得ています。



写真4 セミナー風景

## 施設見学

企業や学校等の方々に当所を紹介するために見学を行っています。織物や染色などの各種生産機器をはじめ、品質管理のための試験機器、デザインコンピュータ、当所の研究成果や試作品などを見ることができます。



写真5 見学風景

## 施設公開

八王子支所の事業や研究、設備などを広く公開する目的で年1回施設公開を開催しています。今年度の開催は10月11日(水)～12日(木)10時～16時30分です。3年前から多摩の繊維産業を知ってもらおうと業界参加型の内容になっています。体験コーナーやテキスタイルデザイン展、産地新製品の展示、生産機器の展示実演などについて紹介しています。毎年多くの都民の皆様や学生、業界の方など千人を超える来場者で賑わっています。今年も皆様の来場をお待ちしています。



入口付近

多摩産地展示



体験コーナー

写真6 昨年度施設公開風景

## 研究事業の取り組み

平成18年度の研究課題として、「竹繊維を用いた低環境負荷型複合素材 (BFRP) の開発」、「ポリマーアロイ化手法による減量加工糸の開発」、「各種繊維加工法を用いたオリジナル製品開発」、「塩ビ系壁紙及び床材の再資源化技術の開発」(共同研究)「多摩織物データベース化のための調査研究」に取り組んでいます。



回収ペットボトルを原料とする再生ポリエステルの改質と紡糸化技術



酵素による繊維製品のおパール加工

写真7 成果事例

八王子支所  
〒192-0048 八王子市明神町3-19-1  
TEL 042-642-7175  
FAX 042-645-7405